

With corona 時代の医療の行方: 医療の持続性の視点から

そもそも日本の社会保障なかでも医療分野に関しては 財務的な面から持続可能性の議論がなされていた。

そこにコロナ禍が起き、さらに大きな変化が想像される。

本講義ではテクノロジーやイノベーションによって変貌しつつある 医療分野の現状を踏まえて、医療の持続性について議論してみたい。



講師 真野 俊樹 氏

医師、医学博士、経済学博士、MBA。 中央大学大学院戦略経営研究科(ビジネススクール)教授 多摩大学大学院特任教授

日時 2020年10月14日(水)15:00-16:30

参加費 無料

参加登録 <u>http://www.intcul.tohoku.ac.jp/g2sd/jp/workshop/</u>

画怨歌 送信致します。

事前登録いただいた方にメールにてオンライン聴講用URLを送信致します。 聴講をご希望の方は必ず事前登録してくださいますようお願い申し上げます。

主催 東北大学大学院 国際文化研究科

後援 MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社

MS&AD インターリスク総研株式会社

(お問合せ) 国際文化研究科グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム(G2SD)担当: g2sd@intergreen.jp





